



令和元年度 公開シンポジウム

地球温暖化に 備えるために

～必要な予測、想定すべきリスク～

令和元年

10月21日 月

13:00
-16:15
会場12:30

参加無料
事前登録制

登録締切

10/14 (月) まで
定員 500名

*受付期間内でも定員になり次第
締め切りとさせていただきます

一橋大学 一橋講堂

学術総合センター2F

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

- 東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線
「神保町」駅 A8A9出口から徒歩4分
- 東京メトロ東西線
「竹橋」駅 1B出口から徒歩4分



主催：文部科学省統合的気候モデル高度化研究プログラム プログラム事務局：国立研究開発法人海洋研究開発機構
お問い合わせ：統合プログラム公開シンポジウム事務局（株）勤草書房内
TEL 03-3814-7112 MAIL tougou-symposium@keiso-comm.com

事前登録はこちら

<http://www.jamstec.go.jp/tougou/event/sympo/2019/index.html>



統合プログラム



*原則、インターネットからの
事前登録となります。



令和元年度 公開シンポジウム

地球温暖化に備えるために

～必要な予測、想定すべきリスク～

PROGRAM

13:00	開会挨拶	文部科学省	
13:05	全体説明	住明正 プログラム・ディレクター／文部科学省技術参与／東京大学未来ビジョン研究センター 特任教授	
13:15	講演1	気候変動適応推進のための 気候予測シナリオへの期待 肱岡 靖明 国立環境研究所気候変動適応センター 副センター長	
13:50	講演2	気候変動予測データから描き出す将来の災害リスク ～気候変動に適応するために～ 竹見 哲也 京都大学防災研究所 准教授／統合的気候モデル高度化研究プログラム領域テーマD	
14:25	休憩（25分）		
14:50	講演3	気候変動を予測／再現するための地球システムモデルの開発 ～地球システムモデルでは何がわかるのか～ 芳村 圭 東京大学生産技術研究所 教授／統合的気候モデル高度化研究プログラム領域テーマA	
15:25	パネル ディスカッション	[コーディネーター] 木本 昌秀 プログラム・オフィサー／文部科学省技術参与／東京大学大気海洋研究所 教授 [パネリスト] 合計4名 馬場 健司 東京都市大学環境学部 教授 および講演者3名（肱岡 靖明、竹見 哲也、芳村 圭）	
16:10	閉会挨拶	原澤 英夫 プログラム・オフィサー／文部科学省技術参与	

*プログラムの内容は事情により予告なく変更することがございます。ご了承ください。

事前登録はこちら

<http://www.jamstec.go.jp/tougou/event/sympo/2019/index.html>



統合プログラム



*原則、インターネットからの
事前登録となります。



リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙を
リサイクルできます。